

分野	荒廃山地の復旧等の治山			事業番号	4	事業名	山地治山(復旧治山)			
市町村名	茅野市	ふりがな 箇所名	きたやま 北山			事業年度 (完了年度は見込み)	H25 年度～		H29 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	山腹工4.99ha(土留工27個、実播工5,000㎡、伏工39,000㎡他)、森林整備(本数調整伐)49.00ha			510,000		国庫	その他	県債	一般財源
要	H25年度	山腹工0.30ha(土留工2個、実播工1,240㎡、伏工1,500㎡他)			73,000		40,150		29,565	3,285
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	(20)	必要性	保全対象人家	■ 10戸以上	□ 1～9戸	□ 0戸	B	5		
		保全対象公共施設	■ 2箇所以上	□ 1箇所	□ なし	5				
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	□ 重要施設	□ 一般施設	■ なし	0				
		保全対象(保安林・林業用施設)	□ 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	□ 保安林率30%以上50%未満又は流域対策上保全すべき森林あり	■ 保安林率30%未満	2				
	小計								12	
	(15)	重要性	過去の災害履歴	■ 過去5年に1回以上	□ 災害履歴地	□ なし	A	5		
		交通遮断による地域経済などへの影響	■ 大	□ 中	□ 小	5				
		防災計画上の位置づけ	■ あり	□ なし		5				
	小計								15	
	(20)	効率性	費用対効果(B/C)	■ B/C2.0以上	□ B/C1.0以上2.0未満	□ B/C1.0未満	B	10		
		早期発現度	□ 3年未満	□ 3年以上5年未満	■ 5年以上	0				
		流域の総合調整	□ あり	■ なし		0				
	小計								10	
	(25)	緊急性	最寄の保全対象までの距離	■ 50m未満	□ 50m以上200m未満	□ 200m以上	A	7		
		地形、地質の状況	□ 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破碎帯かつ地すべり地形	■ 火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破碎帯	□ その他	2				
		平均渓床勾配(平均山腹勾配)	■ 10°以上(30°以上)	□ 5°～10°未満(20°～30°未満)	□ 5°未満(20°未満)	3				
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	■ なし	□ あり(概ね満砂)	□ あり(ポケットあり)	5				
		危険地区危険度	■ Aランク	□ Bランク	□ Cランク □ なし	7				
	小計								24	
(20)	計画	地域からの要望	■ 地域住民活動強い	□ 市町村要望有り	□ 特に要望ない	A	10			
	熟度	事業情報の共有	□ 関係者以外にも周知	■ 関係者中心に周知	□ 特に周知していない			3		
	住民参加の状況	□ 住民が直接参加	■ 住民市町村意見を反映	□ 住民意見反映していない	3					
小計								16		
費用対効果(B/C)		8.71			評価の合計			A	77	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	計画地は、国道152号沿いの一級河川音無川右岸に位置し、平成24年7月29日の集中豪雨により、多数の山腹崩壊が発生した。崩壊土砂は土砂流となり下流部の国道及び人家へ流入し甚大な被害が発生した。H24災害関連緊急治山で緊急的な対応を実施しているが、残る崩壊地においても斜面に不安定土砂が堆積し、再度の降雨で拡大崩壊による土砂流下の危険が懸念される。								
	地域からの要望経緯	H24.7、地元及び茅野市から治山事業の要望される。H24災害関連治山事業で応急対応を実施。未だ多数の崩壊地が未着手のままで、地元の要望は高い。H24災害関連治山事業で応急対応を実施。								
	事業説明等の経緯	H24.7 茅野市と合同で崩壊状況について説明会を実施 H24.11 災害関連治山の実施状況及び今後の計画について説明会を実施								
	環境・景観への配慮項目	特になし。								
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。								
	特記事項	特になし。								
地域の合意形成	□ 全員賛成		■ 概ね賛成		□ 過半数賛成		□ 動向不明			
部意見	平成24年7月の豪雨により、多数の山腹崩壊が発生し、国道や人家に土砂が流出した。また、当該地域には、手入れの遅れたカラマツ林が多数存在し、森林の機能が低下していることから、施設整備と森林整備を一体的に進め、森林の持つ土砂流出防止機能等の高度発揮を早急に図る必要がある。				行政改革課意見	重要性が高く、緊急性も認められる。				